

報道関係者各位

2016年10月19日

ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社

ブッキング・ドットコム、世界の子供達を対象とした家族旅行に関する調査結果を発表

子供たちが選んだ「理想の旅の条件」とは？

10代は安定した高速Wi-FiとSNSで目立つための画像撮影の機会、
5～11歳はプールとアイスクリームを重視。さて、日本の子供たちは!?



本参考資料は2016年10月19日(現地時間)にアムステルダムで発表されたプレスリリースの抄訳です。

[2016年10月19日 :アムステルダム(オランダ)] 世界最大のオンライン宿泊予約サイト Booking.com (Priceline Group [NASDAQ: PCLN]のグループ会社)は、世界各国の子供たちが家族旅行に何を望んでいるのかを明らかにしようと調査を実施し、結果を発表しました。世界中の子供たちから寄せられた2万2,500件以上の旅行後の回答を集計したところ、その結果¹から子供たちが喜ぶ最も重要な要素(例:飛び跳ねるのに最適なベッドや子供向けの特別ディナーなど)はもちろん、各要望について最も評価の高い旅先も明らかになりました。

12～15歳頃の子供たちにとって最大の関心事は、「旅行中もSNSへの投稿と友達とのやり取りが続けられること」でした。

- 12～15歳の多く(89%)が「安定した通信ができるWi-Fiが絶対に欠かせない」と回答。特に日本において顕著な結果が出ている。
- 同年代の約半数(44%)が「SNS投稿用の目立つ写真を撮影することが重要」と回答
- プールまたはビーチのそばに滞在し、多くのアクティビティを楽しめることがトップ5位内にランクイン
- 旅行中にほかの子供たちと仲良くなるのが重要と考えているのは4人に1人(25%)にとどまる

¹ この調査はブッキング・ドットコムが31の市場における5～15歳の回答者22,564名を対象に実施したもので、①年齢が5歳から15歳であり、②ブッキング・ドットコムの掲載施設に最低1泊しており、③保護者の承諾を得てクチコミを記入している、などの条件を満たしている方を対象としています。100名を超える回答者のある国籍のみ、旅先の国は100名以上の訪問者がある国のみに限定しています。データ集計期間:2016年6月3日～8月29日。

上記結果とは対照的に、5～11 歳の子供はより社会的かつアクティブで、プールやビーチ近くでの滞在を好む傾向がありました。

- 5～11 歳のトップ 2 は、プール(73%)、およびビーチ(58%)の近くに滞在すること。続いて、地元ではできないアクティビティ(54%)が 3 位にランクイン。
- 同年代の約半数(42%)は、「ほかの子供たちと遊ぶこと」を重視。また 3 分の 1 以上が、「旅行中のアイスクリーム食べ放題」(34%)や、「普段は食べてはいけないと言われている食べ物を食べること」(32%)を重視。
- 5 人に 1 人が「自宅の自分の部屋よりも大きな部屋」(24%)と「飛び跳ねられるベッド」(22%)に泊まるのが重要と回答。10 人に 1 人(10%)は、「旅先に面白い話ができるスタッフがいること」を期待。

調査結果から、ギリシャやブラジル、アメリカが今年の子供向け旅先の上位にランクされました。この 3 ヶ国はいずれも、実際に訪れた子供の回答でおすすめの旅先として挙げられており、子供が旅行の重要要素として挙げる、夜のアクティビティやビーチの近くの宿泊施設、SNS 投稿に最適な 1 枚を撮れる場所などが、すべて揃っています。また、日本やメキシコ、カナダも世界各国を旅行した子供たちから評価が高く、様々な旅先が、ますますアクセスしやすく家族旅行で訪れやすい場所になっていることを示しています。

5～11 歳が重視する旅の条件	
アメリカ	プール/ウォータースライダー
ギリシャ	ビーチが近い
ブラジル	地元ではできないアクティビティ
カナダ	アクティビティで夜更かしができる
メキシコ	ほかの子供と遊べる

12～15 歳が重視する旅の条件	
日本	Wi-Fi/高速インターネット接続
アメリカ	プール
アメリカ	アクティビティが豊富
ギリシャ	ビーチが近い
ブラジル	SNS 投稿用の目立つ写真を撮影できる

ブッキング・ドットコムの商品開発担当ディレクターである Adrienne Enggist は次のように述べています。「旅先で共に過ごす時間は家族にとって大切な思い出になりますが、子供たち全員が旅行中ずっと楽しく過ごせるプランを立てるのは簡単なことではありません。弊社はご家族にぴったりの旅行を見つけていただくことを使命としており、そのためにお役に立てるよう宿泊者のクチコミを充実させ、便利な絞り込み機能を備え、100万軒を超える宿泊施設に簡単に予約できるようにしています。ブッキング・ドットコムでは、わずか数回のクリックで、話題のアウトドアスポットに近い宿泊施設や、家族連れにぴったりのレストラン、思い切り飛び跳ねることができるベッドも、簡単に見つかります」

小さな冒険者たちの貴重な意見 – 調査結果まとめ

◇SNSで高評価

「通信状態の良い Wi-Fi」(89%)と「SNS ウケする写真」(44%)は 12～15 歳にとって旅行の重要項目であり、家族旅行中も友達に報告することを重視していることがわかります。ブラジルは、12～15 歳が「今年の夏に最高の写真を撮影できるスポット」として 1 位にランクインしました。リオのコルコバードのキリスト像やシュガーローフ マウンテンなどを一望できる最上階のアpartメント、およびビーチサイドの有名ホテルが挙げられています。この年代の子供たちにとって、Instagram や Facebook などの SNS でどれだけ「いいね！」をもらえるかは、とても重要なことのようにです。

SNS で「いいね」がもらえる写真が撮れる (12～15 歳)	
ブラジル	93%
ロシア	90%
ギリシャ	88%
クロアチア	87%
オランダ	87%

◇遅めの朝食

12～15歳のほぼ半数(42%)と5～11歳の4分の1以上(26%)が、「朝寝坊しても朝食を提供してくれる宿泊施設」を求めています。5～11歳の実に77%が、ポーランドについて「遅めの朝食が食べることができて良い」と回答し、クロアチアは年長の子供たちに高く評価されました。また時間を気にせずに朝食を食べたい場合は、焼きたてのパンやスクランブルエッグがいつでも食べられる自炊形式がおすすめです。こういった施設なら「1日で一番大切な食事」とされている朝食を食べそびれてしまうことはありません。

朝食が遅め (5～11 歳)	
ポーランド	77%
クロアチア	76%
タイ	75%
アイルランド	73%
メキシコ	73%

朝食が遅め (12～15 歳)	
クロアチア	75%
ギリシャ	73%
オーストリア	69%
イタリア	65%
ドイツ	65%

◇普段は親の目が厳しくても・・・

今年の夏に旅行をした子供たちの3人に1人(32%)が、「家族旅行で最も重要なのは普段は食べてはいけないと言われるものを食べること」だと答えています。旅行が、異文化の食べ物を味わい、おいしいものをお腹いっぱい食べる絶好の機会となっていることが垣間見られます。この点では、日本が1位に選ばれています。**なんと84%の子供たちが「日本への旅行では食べ物がおいしかった」と回答**しました。色鮮やかなネタの寿司や餃子などの人気が高いのはもちろん、人形焼きなど初めて味わう日本のお菓子も楽しんだようです。

普段は食べられない食べ物 (5~11歳)	
日本	84%
台湾	80%
タイ	78%
オーストラリア	77%
アルゼンチン	76%

◇夜更かしをする

今年の夏は、5~11歳の約半数(46%)と12~15歳の4人に1人(27%)が「夜のアクティビティ」を重視していました。多くのホテルでキッズクラブ、ベビーシッター、夜のショーなどが設けられるようになり、子供を楽しませるための手配は以前よりも楽になりました。アイススケート、サイクリング、野生動物の観察、釣りなどバラエティ豊かなアクティビティを手軽に楽しめるカナダは、「夜のアクティビティが充実し、夜更かしができる旅先」として、実に5~11歳の4人に3人以上(78%)が評価しています。

夜のアクティビティ (5~11歳)	
カナダ	78%
フランス	75%
イギリス	70%
ポルトガル	69%
アメリカ	69%

夜のアクティビティ (12~15歳)	
ロシア	76%
オーストラリア	56%
ブラジル	56%
アメリカ	53%
クロアチア	52%

◇ビーチへ行こう

太陽と海と砂浜 – 旅行中に子供たちを夢中にさせておくには最高の組み合わせです。砂のお城を作ったり、海で水遊びをしたり、「ビーチの近くに宿泊すること」は5~11歳にとっては2番目に、12~15歳では4番目に重要なこととして挙げられています。のんびりとした雰囲気のあるビーチ、楽しいウォータースポーツ、絶好のシュノーケリングスポットが揃う島がいくつもあるギリシャは、いずれの年代の調査でもビーチで過ごす旅行先として1位に輝いています。

ビーチの近くに滞在 (5~11歳)	
ギリシャ	90%
クロアチア	89%
ポルトガル	81%
スペイン	77%
メキシコ	77%

ビーチの近くに滞在 (12~15歳)	
ギリシャ	70%
クロアチア	70%
メキシコ	53%
ポルトガル	52%
スペイン	50%

◇歴史が詰まった都市

ブッキング・ドットコムに掲載されている多種多様な宿泊施設の中には、歴史的スポットに宿泊できる場所もあります。12~15歳の76%と5~11歳の33%が、16世紀のお城や巨大な灯台などの名所があるイギリスを「最も歴史を感じる旅行先」に挙げています。僅差でアイルランド、オランダ、イタリアなどのヨーロッパ諸国が続いており、学校の長期休暇中でも歴史を肌で感じる学習体験をする子供たちの姿が垣間見られます。

歴史スポット (5～11歳)	
イギリス	33%
アイルランド	31%
イタリア	24%
ロシア	24%
ポーランド	23%

歴史スポット (12～15歳)	
イギリス	77%
オランダ	71%
メキシコ	71%
イタリア	68%
ポルトガル	67%

◇広いベッドルームと飛び跳ねるのにぴったりなベッド

子供の寝室のサイズでは、台湾とマレーシアがタイをぬき上位 2 位にランクインしました。5～11 歳の 84%が、夏の旅先に台湾を勧めています。一方、5～11 歳の 5 人に 1 人(22%)が「飛び跳ねられるベッド」を家族旅行の重要な要素として挙げており、ブラジルがアジア各国を抜いてトップです。ベッドで元気にジャンプした後はぐっすり眠れることでしょう。

飛び跳ねるのにぴったりなベッド (5～11歳)	
ブラジル	81%
台湾	79%
タイ	69%
マレーシア	67%
本	61%

自宅の寝室より広いベッドルーム(5～11歳)	
台湾	84%
マレーシア	72%
タイ	70%
日本	67%
メキシコ	62%

日本におけるブッキング・ドットコム

2009年に渋谷に最初のオフィスを開業。現在約260名の従業員が日本国内のオフィスで働いており、内160名がインハウスのカスタマーサービスのスタッフです。国内に、6つのオフィス(東京に2ヶ所、大阪、福岡、札幌、沖縄)があります。現在、国内では約9,300軒以上の宿泊施設の予約が可能(2016年10月時点)です。

Booking.com(ブッキング・ドットコム)について

ブッキング・ドットコムは、ホテルをはじめとする様々な宿泊施設のオンライン予約における世界的なリーダーです。独立系の小規模宿泊施設から5つ星の豪華ホテルまで、お客様の旅行スタイルやニーズに合った宿泊施設を、最安値保証かつ予約手数料無料でご提供しています。当社の予約サイトは、43ヶ国語に対応しており、パソコン、スマートフォン、タブレットなど様々なデジタル機器からいつでもどこでもアクセス可能で、227の国と地域、9万4,000ヶ所以上の目的地、そして104万軒以上の宿泊施設(うち約49万8,000軒は長期滞在型宿泊施設)の宿泊予約が可能です。また、実際に宿泊施設に泊まったユーザーだけが投稿できるクチコミを1億件以上掲載しており、観光・レジャー、ビジネスでのご利用と幅広いお客様のニーズに対応する宿泊予約サイトです。20年を超える経験をもとに、世界各国・176のオフィス、1万3,000名以上の社員、日本語を含む多言語で対応する24時間対応のカスタマーサービスが、お客様に最高の宿泊体験を提供するべく日々努力しています。

1996年に設立した、Booking.com B.V.は Booking.com™ (<http://www.booking.com>) の運営会社で、The Priceline Group(NASDAQ: PCLN)グループのメンバーです。さらに詳しい情報は、<http://www.booking.com> をご参照ください。また、[Twitter](#)、[Instagram](#)、[Facebook](#)、[Pinterest](#) の公式アカウントを開業しています。